

バロック音楽の響く庭

要入館券

ご家族・ご友人
お誘い合わせの上
ご来場ください

～チェンバロと2本のオーボエの出会い～

2023.8.20 [SUN]

Program

／14:00～

- ♪ G.P. Telemann Fantasy for Oboe solo No.7 D-Dur
(G.P.テレマン：オーボエ独奏のためのファンタジーより第7番 ニ長調)
- ♪ J.S. Bach Sonate g-moll für Oboe und Cembalo BWV 1030
(J.S.バッハ：オーボエとチェンバロのためのソナタ ト短調 BWV 1030)
- ♪ Itoko Toma 鑑賞のおともに～BGMピアノ～
- ♪ G.F. Händel Sonate Nr.3 Es-Dur HWV 382
für Oboe, Violin(Oboe) und Basso continuo
(G.F.ヘンデル：オーボエ、ヴァイオリン(オーボエ)、通奏低音のためのソナタ第3番 変ホ長調 HWV 382)



オーボエ

上月 真子

倉敷市出身。愛知県立芸術大学卒業後、渡独。デトモルト音楽大学卒業。ベルギッシュ・シンフォニカー（ゾーリンゲン）、デトモルト室内オーケストラなどでオーボエ奏者として活動後、母校デトモルト音楽大学で後進の指導（オーボエリード製作）にあたる。2019年に完全帰国、地元倉敷市に工房「オーボエリード アトリエKOZUKI」を開きオーボエリードの製作販売を行っている。これまでにオーボエを有道惇、小畑善昭、ゲルノート・シュマルフス、ヨーゼフ・キシウの各氏に師事。

オーボエ

大森 由理

倉敷市出身。愛知県立芸術大学卒業。同大学院修了。愛知県で音楽活動後、帰岡。フリーランスとして活動。山陽学生音楽コンクール優秀賞。日本アンサンブルコンクール重奏部門池田賞。外山雄三指揮愛知県立芸大管弦楽団と共演。2021年ルネスホールにてリサイタルを開催。元愛知室内オーケストラ団員。木管五重奏「Ensemble GERRA」メンバー。現在、学校法人山陽学園非常勤職員。岡山県演奏家協会会員。これまでにオーボエを上田美佐、和久井仁、小島葉子、小畑善昭の諸氏に師事。



チェンバロ、ピアノ

当真 伊都子

ピアニスト、ボーカリスト、作曲家。幼少よりピアノ、歌に親しみ、独学で作曲を始める。ピアノを用いて風景や物語を描き出す、その独自の美意識を貫いた表現で、これまでに国内外の音楽レーベル（SCHOLE(JP)、Felicity(JP)、1631Recordings(SWE)、Bigo&Twigetti(UK)）より作品をリリース。クラシカルな音色、親しみやすいメロディでリスナーを魅了し、音楽家、美術家など多方面から高く評価されている。CM、アニメ映画の音楽制作に携わり、今後の更なる活躍が期待されている。

オフィシャルサイト <https://itokotoma.com>